

常警毎日

発行所 75 町新 1、210 番
平 常 警 備 部 集 団 室
電話 1、266

本院 平市三の二九（本町通り）
（午前）電話 平三三五五
カノワ
叶野産婦人科
湯本 駅前 天 王 崎
（午後）電話（常盤）四〇一

平商議所の事業方針決る

開発促進や大学の設置

各部會の役員も選任

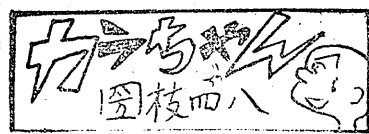
平商工會議所の常務委員会は二十二日午前十時、同所会議室で開き、三十二年度の事業計画、役員選出などを協議した。事業計画は四百九十九万四千五百円で、平商議所三百三十五万五千円、平地方中小企業相親善百二十九万六千円、指定商工業者三十四万三千五百円、このほか特別会計として三十四万三千五百円が計上されているが、新年度事業計画の中には開発の促進などのほか多年の懸案である大学の設置問題も折り返されて今後の活動に期待される。

各部會役員

◆総務委員 山口唯七郎、野崎八郎、五十嵐雄二、村田鉄男、諸橋鉄二、飯島隆俊、國井一美、坂井清之助、金子松男、山崎賢助、鈴木寅次郎、藤岡多、長谷川常吉、坂本昌蔵、草野四郎。
◆中小企業対策委員 佐藤三平、瀧口豊、山家重吉、小野栄一、緑川佳一、柏原英介、鈴木文雄、武田金一、吉田博、永山貞徳、山崎賢助、鈴木寅次郎、藤岡多、長谷川常吉、坂本昌蔵、草野四郎。
◆広報委員 野沢武蔵、内木宗八、阿部康雄、山崎賢助、草野四郎。

事業計画

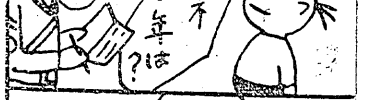
◆地区内の繁栄促進のための世論の喚起並に実行運動 Ⅱ 商工行政の強化 Ⅲ 中小企業振興対策の樹立 Ⅳ 見聞調査の促進 Ⅴ 設備改善の奨励 Ⅵ 電力の確保、殊に地域建設の早期実現 Ⅶ 常盤地方総合建設の促進 Ⅷ 広域都市計画の確立 Ⅷ 適正な市町村合併の促進 Ⅸ 四時川、好間川、夏井川等の治水 Ⅹ 平小線延伸促進 Ⅺ 小名浜港その他港湾の改良 Ⅻ 常盤線並に常盤線延伸促進と貨客輸送



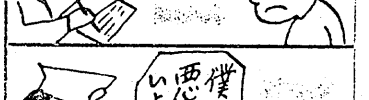
力が増進 Ⅻ 交通大学の設置と高等学校の増設
○ 商工業の振興並に一般福祉の増進に必要な施設 Ⅼ 商工業の振興及経営合理化に関する調査と対策 Ⅽ 金融に関する調査研究 Ⅾ 向低利長期融資の強化 Ⅿ 輸出産業振興 ⅰ 改訂に関する調査研究 ⅱ 観光物産館及び商工会議所の整備 ⅱ 各種商工技術講習会の開催 ⅱ 産学協同奨励 ⅱ 産学協同奨励 ⅱ 産学協同奨励



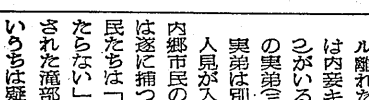
立花前市長の業績を讃え 25日盛大に除幕式



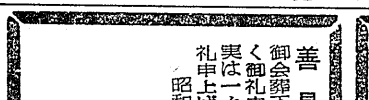
立花前市長の業績を讃え 25日盛大に除幕式



立花前市長の業績を讃え 25日盛大に除幕式



立花前市長の業績を讃え 25日盛大に除幕式



立花前市長の業績を讃え 25日盛大に除幕式

人見犯行を否認 放火事件 昨夜逮捕状を執行

相次ぐ放火事件の捜査を全警員動員して執行した内務省は二十二日午後五時五十分、放火事件の捜査を全警員動員して執行した。捜査の結果、人見は放火事件の捜査を全警員動員して執行した。捜査の結果、人見は放火事件の捜査を全警員動員して執行した。

東京で八件放火 毎夜家をあげていた

東京で八件放火 毎夜家をあげていた

東京で八件放火 毎夜家をあげていた

東京で八件放火 毎夜家をあげていた

東京で八件放火 毎夜家をあげていた

善昌院 御葬儀の御案内

剛毅 御葬儀の御案内

東久 御葬儀の御案内

時計 指輪 秋山

平事件公判 秋山

断然うまい 最上ヤマフル醬油 栄養ヤマフル味噌 鹽屋 電話10番

男子店員急募 十八才一二十五才まで 数名 通勤住込いづれにても可 四輪車運転手二名求む 正内町 舟津屋肉店 電話417

中華料理 亞喜多 出前迅速 平市紅小路 電話二四五

三浦皮膚科医院 平市長崎町（バス停留所前） 電話 一、二、一、一

大それた希望 がむくむくと 藤越

